

新型入換機関車の配置について

平成 26 年 5 月 12 日

新型入換機関車は、HD300 形式と呼ばれ、貨物駅構内での入換作業における環境負荷低減のために「ディーゼル発電機」と「リチウムイオン蓄電池」の双方の動力源を協調運転（「ハイブリットシステム」と呼ぶ）するシステムを採用しています。

新型入換機関車の吹田貨物ターミナル駅への配置は、平成 26 年夏頃を予定しており、今後の入換作業は、新型入換機関車及び電気機関車により行うこととなりますので、宜しくお願い申し上げます。

外観（左：量産車[HD300-1号機]） （右：試作車[HD300-901号機]）

